

中野駅地区第2期整備先行工事の概要について

中野駅地区第2期整備（中野駅西側南北通路・橋上駅舎等整備）の平成28年度着工を目指し、平成27年度より先行的に準備工事を実施する。この工事の概要について以下のとおり報告する。

1. 中野駅地区第2期整備先行工事の目的

中野駅地区第2期整備先行工事は、中野駅西側南北通路・橋上駅舎等整備にあたり、資材置場や作業空間（以下、「作業空間等」という）の整備に併せて地区の当面の支障を回避するために行う。

2. 中野駅地区第2期整備先行工事の概要

（1）作業空間等確保工事

平成28年度に予定している着工までに、鉄道事業者との整備基本協定に基づき、作業空間等を用意する必要がある。このため、中野駅北口中央自転車駐車場の一部及び中野駅北口西自転車駐車場を撤去する。

（2）移転先自転車駐車場の仮整備工事

作業空間等確保のために撤去する自転車駐車場の代替施設を別の場所で仮整備する必要がある、移転先として中野自転車保管場所の自転車駐車場への改修、中野北口中央自転車駐車場の一部、及びけやき通り自転車駐車場の増強を先行して行う。

※廃止する中野自転車保管場所の代替施設は、鷺宮南自転車駐車場の一部と東中野南自転車駐車場の跡地に整備する。

（3）歩行者・自転車の交錯防止と安全な車両動線の整備

けやき通りにおける歩行者と自転車の交錯を防止し、自転車走行空間を整備する必要がある。また、着工後には工事車両が歩行者、自転車と交錯することなく安全に作業空間等に出入できる動線を整備する必要がある。

このため、けやき通りのカーブ部分をT字路として交差点化し、自転車走行空間と作業空間等までの車路を整備する。

（4）仮設バス停の再配置検討

新北口駅前広場北西側の交差点化と工事車両の車路整備に併せ、仮設バス停を新北口駅前広場の東側に設けることで、仮設バス停の再配置を検討する。

※ 各工事箇所については裏図参照

中野駅地区第2期整備先行工事 工事箇所図

